

やさしく、賢く、たくましく生きる児童の育成 ～努力は今、今の積み重ねが未来をつくる～

# 朝陽

八街市立朝陽小学校学校だより No1 令和5年4月7日

## ご進級 おめでとうございます 明日も来たくなる学校の創造

校長 多田 勇司



お子様のご進級、誠におめでとうございます。

朝陽小学校は、1885年（明治18年）に開校し、138年目となる令和5年度の幕が開けられました。朝陽小学校の新しい歴史の1ページを刻み始めたのです。371名の児童たちと私たち教職員で、輝ける1ページを作っていきたいと思えます。

さて、5月8日の「新型コロナウイルス感染症の第5類移行」に伴って、子供たちの学校生活や学習活動がより活発になっていきます。詳しくは、本紙右ページ以降に記されているとおりですが、マスクの着用場が減ることで、子供たち同士の表情を見ながらのコミュニケーションや学習活動ができるようになり、学習効果も上がることを期待しています。（うがい、手洗いなどの基本的な感染防止対策は引き続き指導してまいります。）

### 誰もが「明日も来たくなる学校」の実現に向けて

右のグラフは、2月に全校児童対象に実施したアンケートの結果です。肯定的評価（「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の合計）の割合を表しています。『宿題の量』以外は概ね高評価でした。

しかし、「学校が好きじゃない」児童が15%、「先生の授業はわかりやすすくない」児童が8%、「先生は相談しやすすくない」と思っ

ている児童が18%もいます。すべての項目が100%にならないと、誰もが「明日も来たくなる学校」にはならないと、肝に銘じています。朝陽小学校教職員一同、ご家庭・地域の皆様のご理解・ご支援を受け、100%を目指して尽力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

#### 全校児童による学校評価

